**会計年度月額制業務補助員(教育委員会事務局 教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ))**

**履歴書**（兼 申込書）

写真貼付

（4cm×3cm）

写真の裏面に

氏名を記入

**任用予定・申込先の学校（園）名　…**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな | |  | | |
| 氏名 | |  | | |
| 生年月日 | | 昭和  　 　　　 　　年　　　 　 月　　　 　日生　（　　　　　歳）  平成 | | |
| ふりがな | |  | | | | ℡ |
| 現住所 | | 〒 | | | |
| 連絡先 | | 〒　　　　　　　　　　　　　　　（現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入） | | | | ℡ |
| 学歴 | 学校名（最終から高校まで） | | 学部・学科・専攻等 | 在学期間 | | 該当を○で囲む |
|  | |  | S・H・R　　　年　　　月から  S・H・R　　　年　　　月まで | | 卒業・卒業見込み  その他 |
|  | |  | S・H・R　　　年　　　月から  S・H・R　　　年　　　月まで | | 卒業・その他 |
|  | |  | S・H・R　　　年　　　月から  S・H・R　　　年　　　月まで | | 卒業・その他 |
|  | |  | S・H・R　　　年　　　月から  S・H・R　　　年　　　月まで | | 卒業・その他 |
|  | |  | S・H・R　　　年　　　月から  S・H・R　　　年　　　月まで | | 卒業・その他 |
| 職歴 | 勤務先（最新から順に） | | 仕事内容等 | 期間 | | 該当を○で囲む |
|  | |  | S・H・R　　　年　　　月から  S・H・R　　　年　　　月まで | | 退職・在職 |
|  | |  | S・H・R　　　年　　　月から  S・H・R　　　年　　　月まで | | 退職・在職 |
|  | |  | S・H・R　　　年　　　月から  S・H・R　　　年　　　月まで | | 退職・在職 |
|  | |  | S・H・R　　　年　　　月から  S・H・R　　　年　　　月まで | | 退職・在職 |
|  | |  | S・H・R　　　年　　　月から  S・H・R　　　年　　　月まで | | 退職・在職 |
|  | |  | S・H・R　　　年　　　月から  S・H・R　　　年　　　月まで | | 退職・在職 |
|  | |  | S・H・R　　　年　　　月から  S・H・R　　　年　　　月まで | | 退職・在職 |
|  | |  | S・H・R　　　年　　　月から  S・H・R　　　年　　　月まで | | 退職・在職 |
| 資格  ・  免許 | 内容 | | | | | 取得年月日 |
|  | | | | |  |
|  | | | | |  |

※学歴、職歴、資格・免許欄について、枠が足りない場合は主なものを記入し、枠内のみに記入してください。

　本履歴書が３ページ以上にならないようご注意ください。

□はい

□いいえ

※はいの場合、任期やその職の内容等について、

別添の兼業報告書に記入してください。

【採用後の兼業の予定】

今回の任期中に、他の職員との兼業がある。

採用後、状況に変更があった場合にはその都度報告してください。

また、以下の兼業は出来ません。

○本市の正規教職員、非常勤講師等との兼業

○スクール・サポート・スタッフ間の兼務

○他の職との兼務で勤務時間が、１日でも７時間４５分を超える場合

○他の職との兼務で合計勤務時間が、週３７．５時間を超える場合

【通勤方法】

通勤経路・通勤方法などを記入してください。

□はい……

□いいえ

※はいの場合、任期やその職の内容について、漏れなく記入してください。

　その際の職員番号も分かればご記入ください。

【過去の採用歴】

今回の採用日までに、本市の正規職員、臨時的任用職員、会計年度任用職員等で勤務した経験がある。

|  |
| --- |
| 志望動機・本人希望記入欄  ※令和８年３月３１日までの勤務が難しい場合には、本欄に希望する退職日（毎月月末のみ）を記入してください。  ※他の勤務先で年末調整をする場合（スクール・サポート・スタッフの給与額を超える場合）、その旨記入ください。 |
|  |

|  |
| --- |
| 下記の事項の該当、非該当を○で囲む   1. 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　該　当　　　　　非該当 2. 名古屋市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者   　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　該　当　　　　　非該当   1. 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者   該　当　　　　　非該当   1. 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　該　当　　　　　非該当 |

|  |
| --- |
| **上記のとおり相違ないことを誓約します。**  令和　　　年　　　月　　　日　　　　　　　　　　氏　名  **※上記の誓約欄は、署名（手書き）をお願いします。**他の欄は、手書きでもＰＣ入力でも構いません。  ※本申込書はＡ４サイズで出力（片面印刷・両面印刷のどちらでも可）し、提出してください。 |